

平成 20 年度第 2 回自動車整備技能登録試験[学科(口述)試験]

第 78 回[一級小型自動車]

平成 21 年 5 月 10 日

12 問題用紙

[注意事項]

1. 試験は問題 1 と問題 2 があり、試験時間はそれぞれ 5 分です。問題 1 が 5 分以内に終了した場合、試験開始後 5 分のブザー吹鳴まで問題 2 には進めません。
2. 試験開始のブザー吹鳴と同時に試験時間がカウントされるので、入室後は速やかに氏名(フルネーム)を申し出て、問題 1 に進みなさい。
3. 試験中、試験委員に対して受験者としてふさわしくない言葉づかい・態度があった場合は、減点の対象となります。
4. 試験終了後は、この問題用紙を持ち帰りなさい。

問題 1. スズキ氏は、「走行中にハンドルが振動する」という修理を依頼するため、自動車に乗って整備工場を訪れた。下記の情報をもとに、依頼に関する「問診」を実施しなさい。

なお、問診後、試験委員が点検方法などについて質問するので答えなさい。

[自動車に関する情報]

初度登録	平成 16 年 7 月
エンジン	電子制御式ガソリン・エンジン
総排気量	1.2 ℥
駆動方式	前輪駆動
トランスミッション	オートマティック・トランスミッション
パワー・ステアリング方式	車速感応式電動パワー・ステアリング
パワー・ステアリング・ギヤ	ラック・ピニオン式
年間走行距離	約 13,000 km
総走行距離	66,123 km
その他	<p>① 1週間前、それまで装着していたタイヤ 4 本を、自分で別のホイール付きタイヤに交換した。</p> <p>② そのタイヤとホイールは、標準のものと同一サイズである。</p> <p>③ タイヤの空気圧は、規定値である。</p> <p>④ ホイールの取り付け状態には、問題ない。</p>

メモ欄

問題 2. ヤマダ氏から、「エンジン・ルームから、時々、キュルキュル音が発生する」という故障の修理依頼と、自動車購入後6年目の「1年定期点検整備」及び「日常点検整備」の依頼があり、必要な点検整備作業を行った。

1. 試験委員の指示に従って点検整備記録簿の情報をもとに、次の(1)～(2)の順序で説明しなさい。

- (1) 依頼された故障の状態、修理内容及び修理後の確認結果について
- (2) 点検整備記録簿の次の項目について
 - ① 交換した項目
 - ② 調整又は測定の数値のある項目

2. 上記「1.(1)～(2)」の説明終了後、試験委員が「エンジン・オイルの役割」について質問するので、二つ答えなさい。

(回答例：○○作用。)

(回答例：○○を滑らかにする。)

(回答例：○○を防止する。)

等

なお、試験の都合上、

- ① 点検整備記録簿、交換部品を試験委員に向けて説明する必要はない。
- ② 点検整備記録簿には必要事項を書き込んでもよい。
- ③ 整備保証の適用及び整備料金の説明は行わなくてよい。

〔情 報〕

1. 自動車に関する情報

初度登録	平成15年5月
区分	自家用乗用自動車
エンジン	電子制御式ガソリン・エンジン
総排気量	2.5ℓ
駆動方式	後輪駆動
年間走行距離	約15,000km
総走行距離	90,511km

2. 点検整備作業等

- (1) 「エンジン・ルームから、時々、キュルキュル音が発生する」という故障の修理と1年定期点検整備及び日常点検整備を実施した。(作業内容は点検整備記録簿のとおり)
- (2) エンジン・オイルとオイル・フィルタはヤマダ氏の依頼により交換した。
- (3) 部品交換は、ヤマダ氏に連絡して了承を得てから行った。

分解整備記録簿(1年定期点検用点検整備記録簿写)

点検の結果及び整備の概要

(☆は1年、5,000km以下の走行距離によって省略できる項目)

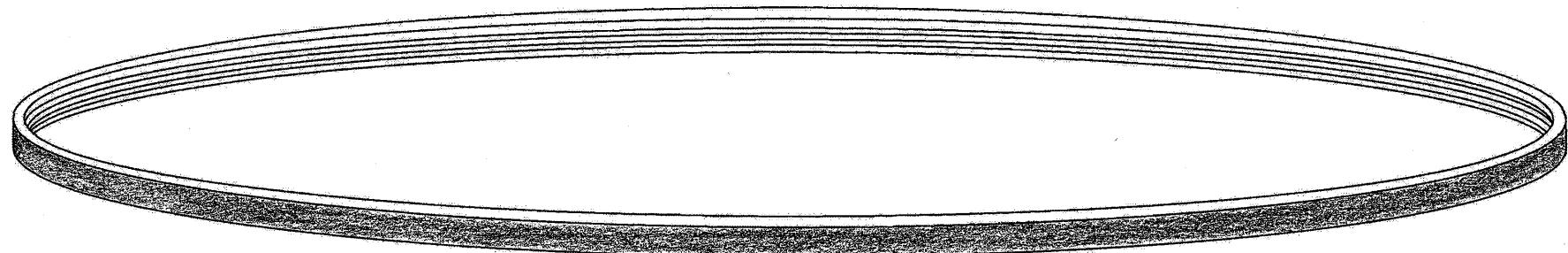
点検 良好	良	交換	交	調整	調	清掃	清	省略	省
分解	分	修理	修	締付	締	給油 (水)	給	該当 なし	/

（☆は1年、5,000km以下の走行距離によって省略できる項目）

エンジン・ルーム点検 <ul style="list-style-type: none"> ■パワー・ステアリング ベルトの緩み、損傷 良 調 交 ■冷却装置 ファン・ベルトの緩み、損傷 良 調 交 冷却水の漏れ 良 修 ■サーベンタイン(1本掛け) パワー・ステアリング、ベルト 良 ■室内点検 ■ブレーキ・ペダル 遊び、踏み込んだときの床板とのすき間 良 調 ブレーキの効き具合 良 調  ■点火装置 ☆ スパーク・プラグの状態 (白金アグ、イリガルアグは点検省略可) 良 交 点火時期 良 調 ディストリビュータのキャップの状態 良 交  ■バッテリ ターミナル部の緩み、腐食 良 修  ■エンジン 排気ガスの色 良 調 CO、HCの濃度 良 調 ☆ エア・クリーナ・エレメントの汚れ、詰まり、損傷 良 清 交  										足廻り点検 <ul style="list-style-type: none"> ■ディスク・ブレーキ ☆ ディスクとパッドとのすき間 良 調 ☆ ブレーキ・パッドの摩耗 良 交 ■ホイール 170→200kPa 良 調 ☆ タイヤの空気圧 良 交 ☆ タイヤの亀裂、損傷 良 交 ☆ タイヤの溝の深さ、異常摩耗 良 交 スペア・タイヤの空気圧 良 調 ☆ ナット、ボルトの緩み 良 締 										日常点検 <ul style="list-style-type: none"> ブレーキ液の量 良 給 バッテリ液の量 良 給 冷却水の量 良 給 エンジン・オイルの量 良 修 エンジンのかかり具合、異音 良 修 低速加速の状態 良 調 ヘッドランプ・ストップ・ランプ、ウインカ・ランプ等の点灯、汚れ、損傷 良 交 ウインド・ウォッシャ液の量 良 給 ウインド・ウォッシャの噴射状態 良 調 ワイパーの拭き取り状態 良 交 										その他の点検項目等 <ul style="list-style-type: none"> ファン・ベルトが損傷した結果、ベルトの張力が弱まり「キュルキュル」音が発生していた。ベルトを交換し、張力が正常であることを確認した。 その後に試運転を実施し、異常な音が発生しないことを確認した。 									
下廻り点検 <ul style="list-style-type: none"> ■トランスミッション、トランスファ ☆ オイルの漏れ 良 修 ☆ オイルの量 良 給  ■エンジン・オイル 漏れ 良 修 ■ブレーキ・ホース、パイプ 漏れ、損傷、取付状態 良 交 ■エキゾースト・パイプ、マフラ ☆ 取付けの緩み、損傷、腐食 良 締 交 ☆ 遮熱版の取付けの緩み、損傷、腐食 良 締 ■プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフト ☆ 連結部の緩み 良 締  ■サスペンション、動力伝達装置等 サスペンションの取付部、連結部の緩み、がた、損傷 良 締 ドライブ・シャフトのユニバーサル・ジョイント部のダスト・ブーツ部の亀裂、損傷 良 交 燃料漏れ 良 交 										交換部品等 <table border="1"> <tr> <td>エンジン・オイル</td> <td>5.4 l</td> </tr> <tr> <td>オイル・フィルタ</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>エア・クリーナ・エレメント</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>ファン・ベルト</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>(サーベンタイン)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ストップ・ランプ・バルブ</td> <td>1</td> </tr> </table>										エンジン・オイル	5.4 l	オイル・フィルタ	1	エア・クリーナ・エレメント	1	ファン・ベルト	1	(サーベンタイン)		ストップ・ランプ・バルブ	1								
エンジン・オイル	5.4 l																																						
オイル・フィルタ	1																																						
エア・クリーナ・エレメント	1																																						
ファン・ベルト	1																																						
(サーベンタイン)																																							
ストップ・ランプ・バルブ	1																																						
メンテナンスに関するアドバイス										注 二年間保存																													
事業場名、所在地、認証番号 省略										点検年月日 平成21年5月10日 次回点検年月日 平成22年5月 日																													
										整備完了年月日 平成21年5月10日 整備主任者の氏名 省略																													

問題2 交換部品等

● ファン・ベルト(サーペンタイン)



● エンジン・オイル (図は省略)

● エア・クリーナ・エレメント (図は省略)

● オイル・フィルタ (図は省略)

● ストップ・ランプ・バルブ (図は省略)